

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

様子・類似(1) 世界のじゃんけん



子どもの遊びにはいろいろありますが、「鬼ごっこ」というのはだいたい世界中にある遊びのようです。その鬼はどうやって決めますか。日本では「じゃんけん」で決めるのが普通です。『じゃんけん、ぽん』と言って、グー、チョキ、パーのどれか1つを出して、負けた人が鬼になります。

このじゃんけんも世界各地にあって、よく似ています。手を握る「グー」が「石」を、指を二本出す「チョキ」が「はさみ」を、手を開く「パー」が「紙」を表すのが一番多いです。石とはさみと紙の勝負ですから、グーはチョキに勝って、チョキはパーに勝つことが分かります。紙は石を包むので、パーはグーに勝ちます。国によって、グーが金づちだったり、紙が布だったりします。

マレーシアのじゃんけんはちょっと違います。グーとパーの形は日本とそっくりですが、チョキは指先を全部合わせて前に出して、まるで鳥のくちばしのような形を作ります。そして、パーは紙ではなくて水を表します。ですから、石と鳥と水の勝負です。

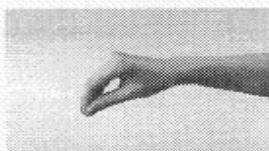
インドネシアにもじゃんけんのような遊びがあります。握りこぶしから親指だけを出すのが「象」で、人差し指だけを出すのが「人」、小指だけ出すのが「アリ」だそうです。象が人に勝って、人がアリに勝つのは分かりますが、どうしてアリが象に勝つのでしょうか。アリみたいに小さくても大きいものを倒すことができる場所がおもしろいです。

本文設問(3)

A



B



C

遊び 鬼ごっこ
鬼

じゃんけん

グー チョキ

パー

各地 似る

握る 指

表す

勝負

金づち

布

そっくり 指先

合わせる まるで
くちばし

握りこぶし

親指 人差し指

小指 アリ

～みたい

倒す ところ

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

■ 本文設問

- (1) 「鬼ごっこ」ではどうやって鬼を決めますか。
- (2) 日本の「グー、チョキ、パー」はそれぞれ何を表していますか。それはあなたの国と同じですか、違いますか。どこが違いますか。
- (3) マレーシアの「チョキ」の形を写真の中から選んでください。
- ◇ インドネシアの遊びでは、どうしてアリが象に勝つのだと思いますか。理由を自由に考えてみてください。

■ 本文新出語 (★は文型で学習)

名詞	遊ぶ かな	鬼 ぬの	じゃんけん	各地 かくち	指 ゆび	親指 おやゆび	人差し指 ひとさ	小指 こゆび	指先 ゆびさき
	金づち	布	くちばし	握りこぶし にぎ	アリ	★ところ			
な形容詞	★そっくり	★～みたい							
名詞／動詞Ⅲ	勝負(する) しょうぶ								
動詞	★似るⅡ に	握るⅠ にぎ	表す(表わす)Ⅰ あらわ	合わせるⅡ あ	倒すⅠ たお				
副詞	★まるで								
その他	鬼ごっこ おに	「じゃんけん、ぽん」	「グー、チョキ、パー」						

[基本動詞の用法]

- ・(パーを／指を)出すⅠ。

[自動詞と他動詞]

「合うⅠ」／「合わせるⅡ」

- ・二人の意見が合う。
- ・みんなの意見を合わせる。手を合わせる。時計の時間を合わせる。

「倒れるⅡ」／「倒すⅠ」

- ・人(木)が倒れる／を倒す。
- ・(試合で)相手を倒す。

「決まるⅠ」「決めるⅡ」

- ・予定(リーダー)が決まる／を決める。

それぞれ 決まる リーダー

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

■ 単語の意味の確認 (単語を入れなさい。必要なら形を変えなさい。)

【 布 握る 倒す 合わせる 表す 出す 】

- (1) タイのあいさつは、両手を ()、おじぎをします。
- (2) 二人とも同じ「グー」を () たら、もう一度じゃんけんをします。
- (3) 大切な物をきれいな () で包みました。
- (4) 象にはすごい力があります。木を ()、それを鼻を使って運びます。
- (5) 地図の『〒』のマークは郵便局を () います。
- (6) 山田さんはカラオケが大好きで、マイクを () たらなかなか放しません。

■ 文型・表現

(＊＝初級レベルの基本文型・表現)

「様子・類似」の文型 (1)

→ ★L.12「様子・類似」の文型 (2)

(参考) 推量^{すいりょう}の「よう」

(注)「よう」を使うが、この課で学習する文型と用法が違う。

Xは(どうも)・・・ようだ *

1. その話は(どうも)本当のようです。
2. 外はかなり暑いようです。
3. となりの部屋にだれかいるようです。
4. 田中さんはきのう家に帰らなかったようです。

(1)『よう』

1) Xは(まるで)・・・ようだ * → ★L.16「～らしい」

1. 大人なのに話し方は子どものようです。
2. まだ5月だけど、とても暑くて夏のようです。
3. 本当に合格したんです。まるで夢のようです。

おじぎ(する) ^{はな}鼻 ^{はな}放すI ^{おとな}大人

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

2) Xは(まるで)・・・ような＋＜名詞＞

1. 太郎君はまるで女の子のような声で話します。
2. 西洋のチェスは日本の将棋のようなゲームです。

3) Xは(まるで)・・・ように＋＜い・な形容詞／動詞＞

1. まるで日本人のように上手に話します。
2. とても疲れていたんで、まるで死んだように寝ています。

(2) みたい (※会話表現 ※名詞の時に「の」が入らない)

Xは(まるで)・・・みたいだ

1. 赤ちゃんの手はとても小さくて、まるで紅葉もみじみたいです。
2. このタワーの上から見ると家や車はみんなおもちゃみたいに見えます。

(3) AはBに／と(Xが)似ている／AとBは(Xが)似ている

1. 山田さんはお父さんによく似ています。
2. ケンさんとジョンさんは話し方が似ています。
3. 二人は体つきも性格まがもよく似ています。
4. 形が似ているから間違えないようにしてください。

(4) AはBと(Xが)そっくりだ／AとBは(Xが)そっくりだ

1. 加藤さんはお母さんと目がそっくりです。
2. あの映画のストーリーはこの本のとそっくり(同じ)です。
3. きのおこれとそっくりの自転車を駅前で見ましたよ。

その他の文型・表現

(1) 言葉ことばの説明／定義ていぎ

1) X(というの)はどういう意味ですか

Xは・・・という意味／ことです

1. 「『そっくり』というのはどういう意味ですか」
「形や内容が同じということです」
2. 「『バツイチ』というのはどういう意味ですか」
「離婚の経験が1回あるという意味です」

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

2) Xというのは何(のこと)ですか

Xというのは・・・(のこと)です (※「・・・」の最後には名詞が来る)

1. 「『メル友』というのは何のことですか」
「携帯電話やパソコンのメールだけで連絡している友達のことです」
2. 「『2DK』というのは何のことですか」
「2つの部屋とダイニングキッチンがあるうちのことです」
注) 会話のくだけた表現では「～というのは」が「～って」になる。
3. 「『定食』って何(のこと)ですか」

(2) Aが・・・を、Bが・・・を～ (※文章でよく使う文型)

(※同じ動詞を使う文がいくつかある時には前のものを省略する)

1. 山田先生が初級クラスを、森先生が中級クラスを教えている。
2. リーさんは田中さんと、ケンさんは佐々木さんと組んでテニスをした。

(3) 『ところ』(※<場所>→<点、箇所>) → ★L.4「・・・という点」

1. 一度書いたあとで、変なところがないか先生に見てもらいました。
2. A「山田さんのどんなところ(＝どこ)が好きなんですか」
B「とても優しいところですね」
3. このロボットは人と会話できるところがすごいです。

■ 文型・表現練習

(1) Xは(まるで)・・・よう

1. とても寒くて、まるで_____。
2. あの人はまるで_____ように話します。
3. お母さんが若く見えるから、娘さんといっしょに歩いていると、まるで_____。
4. 最近のコンピューターグラフィックの技術はすごいです。まるで_____。
5. 私の国にも日本の『_____』のような遊びがあります。

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

(2) AはBに／と(Xが)似ている／AとBは(Xが)似ている

1. 私のかばんは_____。
2. _____から、電話の時にはよく間違えてしまいます。

(3) AはBと(Xが)そっくりだ／AとBは(Xが)そっくりだ

1. _____から、写真を見ても区別ができません。
2. むすこ息子は_____。
私が小さかったころとそっくりです。

(4) Xというのは・・・(のこと)だ／・・・ということだ

1. 『快速電車』というのは_____。
2. 『漢和辞典』というのは_____。
3. 『学校を早退する』というのは_____。

■ 作文練習

◇ 学習した文型・表現を使って文章を書いてみましょう。

<トピックの例>

- ・ 『私の友だち』：二人の友だちについて似ているところを書いてみましょう。
- ・ 『子供の遊び』：子供の遊びを簡単に説明してみましょう。(名前と遊び方)



第3課

第2課 様子・類似(1) 世界のじゃんけん

■ 関連語の学習 (下線は新出語)

(1) 体の部分

- ・頭、顔、首、肩、背中、腹、おなか、腰、しり(尻)、足、腕、手
- ・目、口、鼻、耳、あご、ほお／ほほ(頬)、唇、額、おでこ
- ・ひじ、手首、指(親指、人差し指、中指、薬指、小指)、指先、つめ(爪)
- ・ひざ、足首、かかと、つま先

(2) 動物の名前と数え方

- ・牛、豚、馬、象、トラ(虎)、ライオン、パンダ : 1 頭、2 頭～
- ・犬、猫、きつね、ねずみ : 1 匹、2 匹～
- ・鳥、はと(鳩)、すずめ、カラス : 1 羽、2 羽～
- ・虫、アリ(蟻) : 1 匹、2 匹～

(3) 「○○中(じゅう)」(※その場所すべて)

- ・世界中、日本中、町中、村中、学校中、家中

■ 聴解ミニテスト



◇ 録音をきいて答えを1～4の中から選んでください。

答え 1 2 3 4

